

# ちばがく

【編集発行】

放送大学  
千葉学習センター

〒261-8586

千葉市美浜区若葉2丁目11番地

TEL. 043 (298) 4367

FAX. 043 (298) 4386

《初刷》

(千葉学習センターHP) <http://www.sc.ouj.ac.jp/center/chiba/>

THE OPEN UNIVERSITY OF JAPAN / CHIBA STUDY CENTER

2015年4月、千葉学習センターは創立30周年を迎えました



①



②



③



④



⑤



⑥



⑦



⑧

【表紙写真】

昭和63年～平成元年頃の千葉学習センター

- ①センター外観
- ②正面玄関
- ③事務窓口前
- ④メインラウンジ
- ⑤メインラウンジから中庭を望む
- ⑥図書室・視聴学習室入口（現「学習・集い室」）
- ⑦室内の受付カウンター
- ⑧図書室内の閲覧スペース

つ・な・が・る！

愛と知の環

つながりの学びを広げよう！つながる中で自己の思索を深めよう！

人類は、そうして文化を創造し続けてきた！  
さあ、わたしたちもその仲間に加わろう(//////)



# 平成27年度公開講演会のご案内

千葉学習センターでは、平成27年度も原則月1回のペースで公開講演会を開催いたします。いずれも事前申込（定員100名）、参加費は無料です。また、放送大学の学生以外の方でもご参加いただけますので、ご家族・ご友人をお誘いのうえ是非ご参加ください。参加を希望される方は、学習センター窓口または電話、メール、FAXにてお申込みください。

【申し込み先】メール：[chibagaku\\_soumu@ouj.ac.jp](mailto:chibagaku_soumu@ouj.ac.jp) / 電話：043-298-4367 / FAX：043-298-4386

## 『無縁社会にしないために ～私たちにできること～』

**4月26日（日） 13時30分～15時00分**

**会場：附属図書館3階AVホール**

○講師 **宮本 みち子** 氏（放送大学副学長）

○内容 少子高齢化する日本社会の諸相、とくに、単身世帯の増加と複雑な課題を抱えて孤立する人々が増加する実態を踏まえ、新しい社会関係をどうやって作っていくかを具体例を交えてお話しします。



## 伝承のひろば' 27 ～お話とうた～

昨年10月の第6回千葉学習センター秋祭りにおいて、立ち上げイベント「幕張寄席」を開催し、本年1月には小笠原匡先生による講演「古くて新しく楽しい狂言 和楽の世界」、さらに3月には荻原眞子先生による講演「ききみみ広場のこころ」を行うなど、これまで3回にわたって実施してきた千葉学習センター「ききみみ広場」ではありますが、平成27年4月より名称を「伝承のひろば' 27～お話とうた～」に変更し、新たな事業として再スタートすることとなりました。

事業名は変わりますが、昔話や講談、落語、紙芝居、童謡や唱歌などのうたなどを通じて、子どもたちへ「ことばの文芸」を継承していく機会を設けるだけでなく、子どもたちと共に参加されたご家族の皆さまに「ことばを聴く」ことの面白さや意義をご理解いただくという目的はそのまま引き継いで進めていきます。

学習センターと同じキャンパス内に建つ若葉会館内大広間（和室）を会場に、年4回ほど、季節のうた、落語や民話、俳句教室、和楽器やギター演奏、怪談斬りやかるた大会などから毎回複数の企画をご用意します。子どもたちも一緒に楽しめる企画を計画しておりますので、お子さん、お孫さんと一緒にご参加ください。

### 第1回ひろば

**4月25日（土）**

内容：①春の音・うた ②落語三昧、③福島県昭和村のお話

春

### 第2回ひろば

**7月 4日（土）**

内容：①夏の音・うた ②落語（怪談斬） ③こわ～い民話

夏

### 第3回ひろば

**10月31日（土）**

内容：①秋の音・うた ②落語 ほか

秋

### 第4回ひろば

**1月16日（土）**

内容：①冬の音・うた ②日本のお正月を楽しむ（和室でかるた大会）

冬

※時間はいずれも13時30分から15時30分までの2時間、会場は放送大学若葉会館3階大広間（和室）です。  
※各回の詳細な内容、参加申込み方法については、決まり次第、千葉学習センター掲示ポスター、チラシ、学習センターホームページでご案内いたします。

# 平成27年度 客員教員ミニゼミ 受講生募集 ①

千葉学習センターでは、客員教員の先生方による「ミニゼミ」を開講しています。このミニゼミは、少人数で先生を囲み、各先生のご専門分野をテーマに、合唱、議論、実験、観察、発表・報告、学外活動など様々な学習スタイルで行われています。現在27年度の新規参加者を募集中です。参加希望の方は、『ミニゼミ参加申請書』に必要事項を記入のうえ、学習センターへ提出（窓口、メールまたはFAX。電話は不可）してください。申請書を提出していただいた後、担当教員に受け入れ確認をし、センターよりご本人へ受講可否をご連絡します。（申請書は、学習センター窓口で配付、または学習センターHPからダウンロードしてお使いください）

※今回掲載する内容は、平成27年4月1日現在のものです。今後、**定員に達した時点で募集を中止します。**  
※定員に空きがあるゼミへの参加申込みは、年度途中でも受け付けします。

## 『「歓喜の歌」を歌う』（宮野ゼミ）

- 講師：宮野 モモ子（千葉学習センター所長）
- 募集定員：人数制限なし
- 開催日時：原則、毎月2回 火曜日 10:00～11:30  
（初回日時：4月21日（火））



※初回ゼミで今後の日程の詳細を伝えますので、必ず出席すること。

- 内容：2017年3月の演奏会にむけてベートーヴェン交響曲第9番合唱終曲「歓喜の歌」に挑戦する。発声の基本からはじまり、歓喜の歌を原語で歌えるようにする。
- 受講条件：①しっかりと復習できる方  
②健康に留意できる方  
③継続できる方  
※面接授業「第九を楽しむ（概要分析と合唱）」も受講できることが望ましい  
※テキスト購入ほか、受講生負担あり
- テキスト：『混声合唱 ベートーヴェン 交響曲第9番 第4楽章（ドイツ語）楽譜』（500円＋税／カワイ出版）  
※開講日までに各自で購入  
※すでに同社の『ベートーヴェン作曲 交響曲第九番 第四楽章“合唱”〈大型版〉』（700円＋税）をお持ちの方は、そちらをお持ちください。

## 『楽しく学ぶ歌声づくり』（宮野ゼミ）

- 講師：宮野 モモ子（千葉学習センター所長）
- 募集定員：40名（Aクラス：20名／Bクラス：20名）
- 開催日時：原則、月1回（第1または第3木曜日 14時から1人20分程度の個人レッスン）  
（初回日時：4月23日（木）※全員参加のこと）  
※初回ゼミで班分け（第1木曜班／第3木曜班）をしますので、必ず出席すること。
- 内容：歌う姿勢から共鳴へと、自らの身体を知り、正しい発声法を探求する。
- 受講条件：①ご自分で10分程度の予習ができる方  
②楽譜と仲良くなれる方  
③時間を守れる方  
④健康に留意できる方  
※テキスト購入ほか、受講生負担あり
- テキスト：以下のいずれかを、指導者の指示により各自で準備する（受講生により異なる）。  
①『イタリア歌曲集（1）中声用』（900円＋税／全音楽譜出版社発行）  
②『コンコーネ50番 中声用』（900円＋税／ 〃 ）  
③『日本歌曲選集』（1,000円＋税／ドレミ楽譜出版社）  
④『ピアノ伴奏・解説付 精選 日本の歌120選』（2,500円＋税／ 〃 ）  
⑤『世界名歌選集』（1,500円＋税／ 〃 ）



## 『古代文学への旅』（兼岡ゼミ）

- 講師：兼岡 理恵（千葉大学文学部准教授）
- 募集定員：若干名
- 開催日時：原則、毎月第1木曜日 10:00～12:00  
（初回日時：4月2日（木））
- 内容：旅の楽しみといえば、名所探訪、ご当地グルメ、そして土地の人々との出会い。それは今も昔も変わりません。古代から現代まで、様々な人々が文学ゆかりの地を旅し、それをテーマとした紀行文も数多く書かれてきました。  
このゼミでは、古代を中心とした文学を中心に、その舞台となった土地について、多様な角度から学んでいきたいと思えます。テーマは皆さんのおしゃべりの中から生まれます。  
普通のガイドブックとはひと味違った旅を楽しみましょう。
- 受講条件：現在は『万葉集』を中心とする古代文学を読みながら、それぞれの関心に応じたテーマで発表を行っています。



## 平成27年度 客員教員ミニゼミ 受講生募集 ②

### 『生命現象をタンパク質の働きから見る』（大橋ゼミ）

- 講師：大橋 一世（前千葉大学大学院理学研究科教授）
- 募集定員：人数制限なし
- 開催日時：原則、毎月第3土曜日（予備日：第1日曜日）14:00～16:00  
（初回日時：4月18日（土））



- 内容：生命に関する様々な情報を、新聞・雑誌やTVなどのマスコミを通じて毎日のように耳にします。病気や健康にかかわることや生物学および生命科学分野での新しい発見などです。よくわからないと思うことも多々あることと思います。受講生の皆さんからの話題提供を受けて、生物学および生命科学の基本的な知識に基づいて議論したり文献を検索したりすることによって、提起された様々な疑問を解消することを目指します。  
タンパク質は生物の体の主要構成成分で、生体内で様々な生理的機能を担っています。「生体内で、どのように働いているのか」を知ることが、生命を理解するうえで重要です。折に触れ、タンパク質の働きを中心に基本的な生命現象の解説を行います。
- 受講条件：参加者の話題提供によって作成しますので、興味を持って情報を集めることのできる方が対象です。ゼミは一期一会です。出席者の発言により、全く違う方向に発展することがあります。知識の多少にかかわらず、積極的な発言を期待します。  
実験室でゼミを行うことがあります。その際は汚れてもよい服装でご参加ください。
- テキスト：①『視覚でとらえる生物図録（改訂版）』（920円／数研出版）  
②『グルコサミンはひざに効かない 元気に老いる食の法則』（780円／山本啓一著 PHP新書）

### 『写真を考える』（小林ゼミ）

- 講師：小林 裕幸（前千葉大学大学院融合科学研究科教授）
- 募集定員：10名
- 開催日時：原則、毎月1回 水曜日 16:00～18:00  
（初回日時：4月22日（水））



- 内容：今年度は、写真の画質と、それから私たちが何を感じるかについて考えてみたいと思います。画質とは色、調子、鮮鋭性、粒状性といったものですが、それらによってどのように写真の見えが変わるのかを学び、さらにそれらによって私たちの受ける印象がどのように変わるのかを体験します。さらに重要なことは、なぜそのような印象を受けるのか検討することによって、写真が与える情報はそこに何が写っているかだけではなく、私たちの頭に蓄積されている記憶もまた、その情報に大きな影響を与えていることを学ぶことです。
- 受講条件：写真に興味があること

### 『近世の地域社会を調べ、考える』（菅原ゼミ）

- 講師：菅原 憲二（千葉大学名誉教授）
- 募集定員：若干名
- 開催日時：原則、毎週火曜日 14:00～16:00（半期で15回程度）  
（初回日時：4月7日（火））



- 内容：これまで2年間、元稲葉家佐倉藩藩士渡辺善右衛門が著した「佐倉真佐子」を写真版で解説することに努めてきました。ようやく半分を越えました。これからも完読を目指していきます。  
テキストの古文書はかなり癖があって、最初は戸惑いますが、参考にできる翻刻書が数種類あります。ただし、それぞれ異同や間違いがあり、出席者が色々調べながら、ああでもない、こうでもない、話し合いながら進めています。テキストの内容は、17世紀後半～18世紀前半の頃の佐倉藩のことが多方面にわたって記されています。城や武家屋敷の様子、武士の生活から、佐倉周辺の村のことなど、日光水や豊富な食べ物のこと、いろいろです。佐倉周辺は特異な地形が残っていて、地名も村名も追うことができます。それもあって、地図を片手に時には実地見学（佐倉城址公園や武家屋敷跡など）をして、渡辺善右衛門の世界（18世紀前半）を想像しながら歩いてもいます。  
このようにして、古文書の字や佐倉藩のこと、江戸のこと、そのほか生活全般にわたって、辞書、参考書と首っ引きになり、図書館やパソコン、ネットを利用して様々なことを調べて、理解していきます。  
「佐倉真佐子」の解説は半分を過ぎましたがまだまだ続きます。どこから参加しても、どこから読んでも興味が尽きません。気軽に参加して下さい。ただし毎週（時々変わりますが、火曜日午後）出席して担当箇所をこなせる方を希望します。
- 受講条件：江戸時代のことに興味があり、色々調べてみたいと思う人は誰でもOKです。近世の古文書は、最初は難しいと感じますが、翻刻書（通称アンチョコ1、同2、同3…）があり、次第に筆者渡辺善右衛門の字にも慣れ、彼を通じて、江戸時代の色々なこと、佐倉の武士や町人、百姓の生活などを知ることができ、次第に楽しみになってきます。毎週来られる方、調べることが好きな人、巡検が好きな人を歓迎します。来るもの拒まず、去るもの追わず、いつでもお出で下さい。

# 平成27年度 客員教員ミニゼミ 受講生募集 ③

## 『山と信仰、文芸』（柴ゼミ）

- 講師：柴 佳世乃（千葉大学文学部教授）  
○募集定員：3名程度  
○開催日時：原則、毎月1回 火曜日 午後2時間程度  
（初回日時：4月14日（火）13:00～15:00 ※延長する場合があります）
- 内容：古来より山は、信仰の対象として多く畏怖畏敬されてきました。例えば、世界遺産にも登録された富士山は、その優美な姿で人を魅了し、多様な富士信仰が展開して今に至ります。本ゼミでは、山をめぐる信仰や、そこから生まれた文芸について考察を巡らせます。参加者には、各自テーマを決めて順に発表してもらいます。
- 受講条件：自らテーマを選び、主体的に調べ、考察する意欲のある方、大歓迎です。皆で楽しく学び、議論しましょう。



## 『植物のかたち』（西野ゼミ）

- 講師：西野 栄正（千葉大学名誉教授）  
○募集定員：2～3名  
○開催日時：原則、隔週水曜日 午後  
（4月開講日時：4月8・22日（水）13:00～15:00）
- 内容：最近ではデジタルカメラの進歩が著しく、皆さんは野外や庭園で手軽にいろいろな花を中心に植物を撮影することも多いと思います。このような花情報を互いに持ち寄って、いつ、どこで、そして植物の名前と花の特徴といったことから始めて、さらに観察の要所を写真で記録しながら多様な形がみられる花を中心に知識を深めていきます。学外での観察を取り入れることも出来ます。
- 受講条件：学外での観察活動を実施する場合には、事前に学生保険へ加入していただきます。



## 『数学へのお誘い：なめらかな小石「微分積分の誕生」』（安田ゼミ）

- （今までの学習を通して、皆さんがより深く興味をもった数学や統計のテーマで結構です）
- 講師：安田 正實（千葉大学名誉教授）  
○募集定員：5名程度  
○開催日時：原則、毎月第2・第4日曜日 10:00～12:00  
（4月開講日：4月12・26日（日））
- 内容：学校で習う数学は効率的に構成されていて、あまりにも急ぎ過ぎています。ごく自然な発想や過去の歴史から人類は数学を如何に築き上げてきたか？これをゆっくりと見直してみることは新たな数学への味わいを深めることができると確信しています。みなさまの積極的な参加、発表を歓迎します。
- 受講条件：なし

$$F(x) = \left(\frac{1}{n+1}\right) \left[ (n+1)x^{(n+1)-1} \right] \\ = x^n = f(x)$$

## 『英国の社会と文化』（Horneゼミ）

- 講師：Beverley Horne（千葉大学教育学部准教授）  
○募集定員：2～3名  
○開催日時：原則、毎月1～2回 金曜日 14:00～
- 内容：このゼミでは英国の文化のほか、皆さんがご興味を持たれた現代社会の問題や話題について、自由に英語で話します。イギリスの文化や社会に関心のある方や、英語で話したい方が参加して下さることを希望しています。
- 受講条件：ある程度英語のできる人



## 『看護実践に生かすエンド・オブ・ライフケアについて考える』（長江ゼミ）

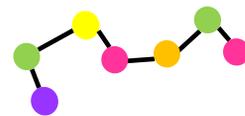
- 講師：長江 弘子（千葉大学大学院看護学研究科特任教授）  
○募集定員：若干名  
○開催日時：ゼミ終了時に受講生と相談のうえ次回開催日時を決定します。  
（初回日時：4月24日（金）14:00～16:00）
- 内容：「看護実践に生かすエンド・オブ・ライフケア」をテキストとしてエンド・オブ・ライフケアの用語理解と我が国の現状を整理する。その上で疾患ごとの特異性を理解し、効果的な介入のタイミング、意思決定支援について事例を基に考える。さらに、持続的な質の高いエンド・オブ・ライフケアのために、チームアプローチや組織的アプローチについて問い直し、看護師としての役割を各自の臨床現場を基に再考する。
- 受講条件：  
・テキスト使用あり ※初回参加時に説明します  
・看護師や介護福祉士などの専門職者を対象とします。  
・病院の外来や退院調整、地域連携室で勤務する方、訪問看護師、地域包括支援センターで勤務する社会福祉士、介護福祉士、ケアマネジャー等でエンド・オブ・ライフケアに関心がある方。



## 平成27年度 客員教員ミニゼミ 受講生募集 ④

### 『タンパク質紳士淑女録 ～いろいろなタンパク質から健康のしくみを学ぶ～』（木村ゼミ）

- 講師：木村 定雄（千葉大学名誉教授）
- 募集定員：15名
- 開催日時：原則、月1～2回 水曜日 14:00～16:00 開催予定  
（初回日時：4月15日（水）14:00～16:00）



- 内容：私たちのからだの中にはたくさんの種類のタンパク質が存在しています。そのいろいろなタンパク質は個性豊かにそれぞれ役割を發揮しています。どのようにしてその個性を發揮するのでしょうか？うまく個性を發揮するしくみはあるのでしょうか？このゼミでは、1回のゼミの前半を短い講義にして話題を提供し、ゼミの後半は議論の時間になります。タンパク質とはどんなものか、体の中でどのように働いているかを具体的に学びます。そして、そのタンパク質の構造や量が変化するとなぜ病気になるかを学びます。皆さんが関心をもったタンパク質やその働き、ふしぎに思うことについて討論します。そしてわからないこと（課題）を分担して次回までに調べてもらいます。生命のからくりを身近に議論しながら学んでみませんか？
- 受講条件：適宜、必要な資料を印刷、配布します。初回開講時に、参加者からゼミ内容に関する希望を伺います。受講者には、必要に応じて、調査課題を分担し、簡単な発表資料を作成し、それをもとに短い発表をしてもらいます。調査課題を分担せずに参加だけすることもかまいません。

### 『きのこ・微生物を通して自然環境と人間生活を探ろう』（鈴木ゼミ）

- 講師：鈴木 彰（東京都市大学知識工学部特任教授／千葉大学名誉教授）
- 募集定員：5名程度
- 開催日時：原則、毎月1～2回 第1学期（日曜午後）第2学期（土・日曜日いずれかの午後）  
（初回日時：4月26日（日）13:30～16:00）



- 内容：きのこやその他の微生物（かび・酵母・細菌等）がいなければ、市場から生鮮食品としてのきのこ、発酵食品（ヨーグルト・納豆等）、アルコール飲料、みそ等が消え、人生は寂しいものになったでしょう。抗生物質等の様々な医薬品の生産もできなくなってしまいます。本ゼミではきのこ・かびやその他の微生物の実験室での培養と観察、きのこ等の野外観察、きのこ栽培施設や醸造所見学等を参加者のご希望に従い企画予定です。きのこやその他の微生物による環境浄化、医薬品開発、バイオエタノール等の微生物を用いたバイオテクノロジーの発展と我々の生活の関係についても、映像教材等によってともに学んでみませんか？本ゼミは、体験重視ですので特別な基礎知識は必要ありません。ともに体験し、学びましょう。見学旅行や採集旅行もいかがですか？初回開講時に、参加者からゼミ内容に関するご希望を伺いますので、まずは、参加され、ゼミ内容の企画自体に加わってみてはいかがでしょうか？興味のある項目だけに参加いただくことでも歓迎です。
- 受講条件：野外観察など学外での活動や、実験室での培養実験等を予定していますので、これらの活動に参加ご希望の方は、[学生保険への加入が必要です](#)。初回に参加できなくても、定員以内であれば、いつからでも参加可能です。開催日も、土、日曜日に限らず月によっては平日でも可能な曜日があります。なお、学習センター内で開催するゼミへのみ参加する方も歓迎です。

## 放送大学千葉同窓会からのお知らせ

### 《千葉同窓会 年間の活動状況について》

ご卒業を迎えられた皆様、また新たに放送大学へご入学をされた皆様、誠におめでとうございます。私ども放送大学同窓会連合会は、北は北海道から南は沖縄までの各学習センター単位に同窓会が設立され、全国規模の大きな団体に成長しており、当千葉同窓会も平成2年9月に連合会の支部として発足した後、平成10年4月に千葉同窓会として千葉学習センターを卒業・修了した方々により組織され、会員数は現在約1,130人を越えております。千葉同窓会の活動状況は、同窓会ホームページにも掲載されているほか、会報を7月と12月の年2回発行し、会員の皆様へ大学広報誌『ONAIR』等とともにお届けしております。主なものといたしましては、同窓会員及び在学学生との親睦、研修旅行を6月及び10月に企画し、毎回の在学学生の方々にもご参加いただいております。今年度は6月14日（日）に浜離宮恩賜庭園、築地魚河岸、築地本願寺の散策を企画しております。秋には、学習センター、各同好サークルとともに学習センター秋祭り「幕張祭」に参加し、私の発表、大学叢書の販売、などの企画を計画しております。また、毎年3月にはNHKホールで行われる卒業・修了式と、式典後にホテルで行われる大学との共催事業である卒業・修了祝賀会に、当同窓会の役員12名が実行委員として支援活動を行っております。

ご入学された皆様、ぜひ卒業・修了を目指して努力され、同窓会への入会を切望しております。

千葉同窓会 会長 山岸 清一郎

## サークル・学生団体のご紹介 ①

平成27年3月現在、千葉学習センターで放送大学学長により設置が許可されている公認サークルは、24団体（千葉学習センター『利用の手引き』21ページ参照）あります。新規会員を募集している団体もありますので、ご興味のある方は、各団体連絡先までお問合せください。

なお、4月4日（土）入学者の集い後に、各団体による活動紹介や新入会員の勧誘活動が行われます。この機会にぜひ、各団体の活動をご覧いただくとともに、入会をご検討してみたいかがでしょうか。各団体については、千葉学習センターHPや所内設置の紹介ポスターでもご覧いただけます。

### 書道クラブ「翠乃会」

女流書家の小田原翠浦先生（読売書法会理事・放送大学卒）を講師に迎え、漢字三体（楷書、行書、草書）及び古典の臨書を学んでいます。

活動は毎月第1火曜日、10時から12時まで。

作品は千葉学習センター秋祭りで発表しています。

【連絡先】元 木 隆 ☎ 090-6172-3651



### 健康フラダンスクラブ ~初めての方も 大歓迎です!~

フラダンスを2~3曲おぼえて踊りたいと思っている方もぜひどうぞ!



【活動日】月2回 土曜日  
13時30分~15時



【お申込み】  
電話：043-252-6567（吾妻恵子）

### ソフトボールクラブ 体を動かそう!

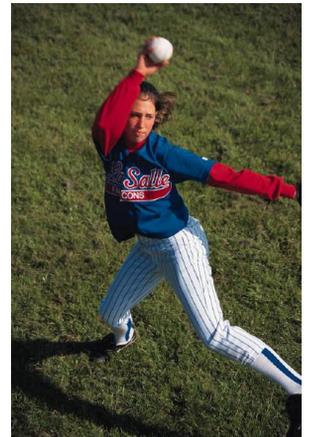
練習は月2回程度。道具は全て揃っています。

初心者、女性もOKです。

まずはキャッチボールしてみませんか?

# メンバー募集中!

（連絡先）岡部 勝  
[okakatu3@yahoo.co.jp](mailto:okakatu3@yahoo.co.jp)  
080-5071-3935



# 放送大学海洋クラブ

海を愛し、海を楽しむ仲間たちです。一緒にしませんか？



### 【お問い合わせ】

入学者の集い後に、サークル紹介会場へお越しくださるか、または下記まで

メール: [ken\\_ueki@hotmail.com](mailto:ken_ueki@hotmail.com)  
電話: 047-483-8280  
(事務局: 植木)

# 千葉コンピュータユーズ

千葉コンピュータユーズは、パソコンの知識や操作技術の向上を目指し、日々努力と研鑽を積んでおります。パソコンを通じ充実した時間を楽しむと共に相互の交流を深めております。

講義は原則として、毎土曜日の午後の約2時間で試験や面接授業などでパソコン室が使用できないときもあり、凡そ年30回程です。講師はパソコンに精通した会員にお願いしております。講義内容はエクセル、ワード、パワーポイントを主体とし会員の要望に応じ、講師の方々との相談の上決めております。パソコンの操作方法や個人的な疑問点、質問は講義の前後や休憩時間に講師の方との相談や、出席者相互間の意見交換で解決しております。パソコンを学ぶ一方、会員相互の親睦交流も盛んで、春から季節ごとにお花見、暑気払い、紅葉狩り、忘年会等多彩な行事を計画し、多数の皆様に参加戴いております。

いまや、役所、銀行等の各種手続きや株式売買、税の申告等も自宅パソコンでできる時代です。今までパソコンに触れる機会が無かった方や、再度学んでみたい方も是非ご参加下さい。

☆入会募集：定期募集は学期末前後

☆会費：年 6,000円（前期・後期分割納入可） 入会金はありません。

☆お問い合わせ：（総務）坂本 [vainqueur@woody.ocn.ne.jp](mailto:vainqueur@woody.ocn.ne.jp)  
（会長）中込 [y-nakagome@rose.plala.or.jp](mailto:y-nakagome@rose.plala.or.jp)



## スケッチ会

# 空気をみるかい

自然をじっくりと  
見てみよう

水彩・パステル・鉛筆 OK

定例（土・日・祝日いずれか）月1回

会費 千円/年 + 参加費千円/回

会員の作品は、学習センター1階エントランスホールに展示していますので、どうぞご覧ください。

（連絡先）岡部 勝 [okakatu3@yahoo.co.jp](mailto:okakatu3@yahoo.co.jp) 080-5071-3935

## 古文書をよむ会

参勤交代で臼杵藩から江戸に駐在した國枝外右馬という勤番武士が、天保13年4月から14か月にわたり書き綴った日記を読んでいます。時は水野忠邦による天保の改革の真最中で、歌舞伎の市川団十郎も江戸から追放され、儉約の嵐が吹き荒れている時でした。

会の行事としては、定例の講読会のほか顧問の岩淵令治先生を交えて「江戸歩き」や「臼杵への調査旅行」なども実施しております。

また本会は今年創立20周年を迎えます。

【連絡先】 03-3657-7565 (鎌田)



←天保13年12月13日  
本郷で火災発生、殿様は  
「お防ぎ役」という幕府  
の職にあり火事となれば  
我々も出動



←火消から戻ったのは真夜中の  
三時頃か、遠くで鶏が時を告  
げている。大雨の中を帰って  
きた、め寒く、食事をかき込  
んで早く寝たい。

挿絵は『勤番武士の心と暮らし (酒井博・容子)』より

## 放送大学シニアライフ研究会

### —「生きがい」と「楽しみ」の再発見—

- 当会は、生きがいと楽しみを再発見し、豊かなシニアライフを構築するための60才以上の男子学生のサークルです。現在、幅広い分野で豊富な経験をお持ちの皆様が参加しています。毎月第一月曜日の例会では、会員の一人が順番でその日の話題提供者となりプレゼンテーションを行った後、和やかに意見交換を行っています。「話題」は、各自自由に決められます。政治・歴史・社会・文学・趣味・健康・娯楽など、広い範囲でご自身の研究テーマを決めて頂いて結構です。
- 月例研究会のほかに、下記の「分科会」があります。希望者の自由参加です。
  - ◆ 経済研究会・・・年9回、経済問題にしばった発表と意見交換を行います。
  - ◆ オペラ鑑賞会・・・年6回、DVD鑑賞と実演鑑賞会を行います。
  - ◆ 歌舞伎鑑賞会・・・年6回、DVD鑑賞と実演鑑賞会を行います。
  - ◆ ハイク会・・・年6回、関東地区の歴史旧跡を散歩します。
  - ◆ 旅行・・・史跡めぐりや研修旅行を随時企画します。
- ご入会を歓迎します。興味をお持ちの方は、お気軽に見学にお越しください。
- 会費は年間3,000円です。

【連絡先アドレス】 会長 星合 重男 : [hoshiai@nifty.com](mailto:hoshiai@nifty.com)

## 心地よいハーモニーをめざして 千葉合唱サークルへのお誘い



「Xmasコンサート」2014年12月

練習日：毎月第一、第三水曜日

講師：戸谷登貴子先生（千葉大学大学院卒業）

歌の好きな方のお入会をお待ちしています

サークル見学・入会希望の方は 金子行夫(kanekoyjp@yahoo.co.jp)まで

## テニスクラブ コスモス

— 放送大学在学学生からなる学習センター登録の会員制テニスクラブです —



活動参照：<http://www13.plala.or.jp/jinen-shu-jinen/0501kosumosuyotei.html>



【お問合せ】コスモス事務局（堀江）mailto:[jinen-jinen@hotmail.co.jp](mailto:jinen-jinen@hotmail.co.jp)

## スペイン語友の会

### 21か国、4億人の公用語！

スペイン語圏の言葉、歴史、文化を、仲間と一緒に**楽しみながら**学びませんか？  
定例会は、毎月第3土曜日の10時半～17時、①初級文法、②会話、③中級文法、  
④講読・討論のセッションがあり、好きなパートに参加できます。

<連絡先> 代表・田中 恒男 ([8181tanaka@gmail.com](mailto:8181tanaka@gmail.com))



(2014.10.26 スペイン語ツアー、ポンペイ)



(2014.09.20 Jorge先生の特別講義)

# まなびー♡わ

「放送大学千葉学習センター」学生機関紙

第2号・2015/4/1

— 機関紙企画編集員募集中 —

編集・発行 千葉学習センター

「放送大学まなびー・ちばサポート」

「放送大学まなびー・ちばサポート」は、平成27年1月に千葉学習センターの学生機関紙「まなびー・わ」の創刊号を発行しました。この機関紙は、アンケートや投函箱「みんなの声」に寄せられた記事およびサークルや学校の行事情報をお知らせし、学生間のコミュニケーションにも役立てて頂くことを目的に年4～6回の発行を目標にしています。さらにニュース性を大切にしたい親しみ楽しんでいただける紙面作成を心がけています。

機関紙取材や企画・編集等にご興味がある方のご協力とご入会を心からお待ちしています。



「放送大学まなびー・ちばサポート」—会員・登録会員募集

学生とサークルそしてセンターをつなぎ、皆さんが豊かな学生生活を過ごせるようコーディネートする学生同士によるピアサポートの団体です。 連絡先：齋藤富貴子 [aus2kikoken3@ab.auone-net.jp](mailto:aus2kikoken3@ab.auone-net.jp)

\* 「放送大学まなびー・ちばサポート」名は放大マスコット「まなびー」と千葉学習センター学生ピアサポートから

# 中南米研究会

♪♪♪ ちゅうなんべい けんきゅうかい なかよしかい  
 だれが がくせい か せんせい か ① みんなで おはなししているよ ♪♪  
 ② みんなで ゆかいにたびしてる ♪♪  
 ③ みんなで たのしくわをつくる ♪♪



活動日時：第2火曜日 10:15～12:15  
 会場：千葉学習センター・講義室

~~~~~

## 2015年活動計画（年会費 3 千円）

- \*4月14日／総会・新春歓談 \*5月19日（第3）／市原国分尼寺を訪ねる
- \*6月9日／中南米話題ビデオ映画鑑賞 \*7月4日（土）／コロンビア料理（幕張公民館）
- \*8月11日／チリの魅力（JICA帰国報告） \*9月8日／幕張祭内容検討会
- \*10月10日・11日／幕張祭参加 \*11月10日／幕張祭慰労会 \*12月8日／師走歓談
- \*2016年1月12日／ASEAN高話

連絡先：齋藤健 [aus2kikoken3@ab.auone-net.jp](mailto:aus2kikoken3@ab.auone-net.jp)

# 放送大学軽音楽部 部員募集

軽音楽部はフォーク・ポップスから演歌・ロックまで軽音楽全般の歌と演奏を仲間と一緒に楽しむために活動している他、被災地への歌による復興支援活動にも積極的に行っています。



放送大学秋祭り



復興支援活動

募集パート：ギター・ベース・ドラムス・ピアノ・サックス・ボーカル他

活動日時：主に 土曜日、日曜日、祝日  
13:00～17:00頃

活動場所：千葉学習センター・セミナーハウス  
千葉市南部青少年センター等

募集チラシ：図書館、千葉学習センター学生ホールに掲示してあります。

問い合わせ先：岡 和夫 090-9366-7834  
 （千葉学習センター・選科履修生）

## 翠空茶会(茶道研究会)

私たちは流派を超えた茶道研究会です。

時間的な制約の中で、美味しいお菓子とお薄をいただき、書物中心の勉強会を致します。

年に2回、茶道に関連した美術館見学を予定しております。

初心者は勿論のこと、茶道に精通した方もいらしゃいますので、お気軽にご参加くださる様お待ちいたしております。

### 【平成27年度活動予定】

| 年月日       | 曜日 | 時間          | 場所  | 内容                 |
|-----------|----|-------------|-----|--------------------|
| H27.4.21  | 火  | 13:00～16:00 | 見浜園 | 総会、茶書購読、お点前、一言スピーチ |
| H27.5.16  | 土  | 9:00～15:00  |     | 美術館見学予定            |
| H27.6.16  | 火  | 13:00～16:00 | 見浜園 | 総会、茶書購読、お点前、一言スピーチ |
| H27.7.11  | 土  | 13:00～16:00 | 見浜園 | 総会、茶書購読、お点前、一言スピーチ |
| H27.8.18  | 火  | 9:00～12:00  | 見浜園 | 総会、茶書購読、お点前、一言スピーチ |
|           |    |             |     | 12:00からホテルで会食      |
| H27.9.12  | 土  | 18:00～21:00 | 見浜園 | 総会、茶書購読、お点前、一言スピーチ |
| H27.10.20 | 火  | 13:00～16:00 | 見浜園 | 総会、茶書購読、お点前、一言スピーチ |
| H27.11.14 | 土  |             |     | 美術館見学予定            |
| H27.12.8  | 火  | 13:00～16:00 | 見浜園 | 総会、茶書購読、お点前、一言スピーチ |
| H28.2.16  | 火  | 13:00～16:00 | 見浜園 | 総会、茶書購読、お点前、一言スピーチ |
| H27.3.12  | 土  | 13:00～16:00 | 見浜園 | 総会、茶書購読、お点前、一言スピーチ |



【問い合わせ/申込み】

翠空茶会 総務 坂本美幸

電話 043-252-4731

※予定は変更になる場合がございます。

## 古典詩歌を味わおう会

漢の初代帝・劉邦と覇を争って敗れた項羽が、四面楚歌の垓下の地で、「力 山を抜き 気 世を蓋(おお)う 時に利あらず・・・」と詠ったのは2200年も昔。阿倍仲麻呂が鑑真和上を伴った日本への帰国に当たり、「天の原 ふりさけ見れば春日なる・・・」と詠ったのは1200年以上も昔。

これらの詩歌は、今に至るも脈々と生命を保ち続けています。それは、これら詩歌が人を魅せて已まない大きな力を宿しているからでしょう。

このような詩歌は、詩人や歌人が己の全力を傾注して作ったものです。サーッと読んだくらいではこれら詩歌から感動を得ることはできません。

詩の理解を深めるのに“詩吟”は有力なアプローチです。世界的指揮者・小澤征爾氏は、「指揮者は、紙上に書かれた楽譜を「いかに情がこもった音として表現するか」に自分の生命を懸ける」と云っています。詩吟も紙上に書かれた詩文を、「いかに作者の情を引き出した「言葉と調べ」にするか」を最終的な目標としています。その目標に向かって、詩人の生涯や生き方も学び、音の強弱・盛り上げ、言葉の詰めや間合い、母音の引きなど・・・を工夫しつつ声や節調を練る努力をしていくのです。目標達成はそれぞれの永遠の課題。しかし、その目標に向かって会員と一緒に少しずつであっても工夫・努力していけば、その努力はとてもし楽しいものになっていきます。

ちょっと力んだ紹介となりました。しかし、多少の興味さえお持ちなら、これまでの経験、素養を問いません。サークルのメンバーは全員、優しい老若男女(最高齢者80歳)の学生ばかりです。

入会大歓迎です。 **「Don't Hesitate to join us.」**

会開催日：毎月第2金曜日 13:30～16:30

開催場所：千葉学習センター内講義室 ※学習センター入口の掲示板に表示します。

会費：年会費1,000円 入会金はありません。

問合せ先：043-279-2912(代表：畑) / 047-467-3490(副代表：野村)

## カウンセリング研究会 ～学生生活を豊かにするために一緒に学びませんか～

### Q. カウンセリング研究会ってどんなところなのかな？

千葉学習センター創立当初の昭和61年に発足し、活動を続けている老舗サークルです。カウンセリングや心理療法、臨床心理学などについて学習をしているサークルです。

### Q. 入会金や年会費はどうなっているのかな？

現在は徴収していません。資料のコピー代（実費）のみです。校外実習の時は、別途に参加費を集めますが、もちろん実費だけですよ。

### Q. 学習会について教えてくださいませんか？

月一度（日曜日）の定例会は、千葉学習センターの講義室で行っています。校外学習なども実施しており、お寺で座禅体験をしたり、美術鑑賞や自然散策などに出掛けています。学習は、カウンセリングや心理療法、心理検査など、教科書では分からない現場の実際なども含めて相談業務に就いている先輩たちから教わったりしています。会員の自主性を大切に、皆さんの要望に添いながら、お互いに学び合っています。

### Q. 会員にはどんな人たちがいるのかな？

臨床心理士、自治体相談員、医療従事者、会社員、主婦のかた等、様々です。もちろん全く初心者の方もたくさんおられますよ。まずは、見学にお越し下さい。

【入会の申し込み・問い合わせ先】 E-mail [selbst@infoseek.jp](mailto:selbst@infoseek.jp) (福森)



## 千葉囲碁クラブ



### — 囲碁を始めませんか？ —

囲碁は4000年の歴史を持つ究極のゲームですが、ルールはとてもシンプルです。ただ少々とっつきが良くないので最初は手ほどきを受けた方が早く覚えられます。部員は、入門者から五段のベテランまで約30名。

一緒に楽しい時間を過ごしつつ、脳を活性化させましょう。

- 毎月第2・4木曜日／第3日曜日  
10時～16時
- 入会費：1,000円、年会費：1,000円

【連絡先】 090-2420-3264 (大原)



## ドイツ語学習会

ドイツ語学習会では会話を主とするクラスと講読を主とするクラスを設け、それぞれ月に1～2回程度のドイツ語学習を行っています。以下の3クラスがありますので各人の興味やドイツ語学習歴に合わせて好きなクラスに参加することが出来ます。

①**会話クラス**：ドイツ語専門の先生による指導を受けてドイツ語を学びます。

テキスト：『Start frei! Arbeitsbuch』三修社

場 所：千葉学習センター講義室

日 時：原則として金曜日 13時15分～14時45分

②**講読クラス**：ドイツリートとテキストの講読

テキスト：『ドイツ史』ウィキペディアよりダウンロード

場 所：放送大学附属図書館第1演習室

日 時：毎月第1火曜日 13時30分～16時

③**講読クラスII**：テキストの講読

テキスト：『Horizonte』東京大学出版会

場 所：放送大学附属図書館第1演習室

日 時：毎月第3火曜日 14時～16時

【連絡先】小竹敏弘 / Email : [mogukotake@ybb.ne.jp](mailto:mogukotake@ybb.ne.jp)

## 中国語学習会

中国語の学習を通して異文化の理解を図り、文化の交流と日中両国の友好に資する。

【入会のご案内】

**初心者、経験者も大歓迎です！皆様のご参加を心より  
歓迎いたします。見学参加も大歓迎です！**

活動日：毎月第1、第3土曜日 10:00-12:00

場 所：千葉学習センターの講義室を使用します

会 費：2カ月毎4千円（1回千円相当）

他に年会費5百円（連絡通信費等）

【連絡先】高橋 メール [nrh55240@nifty.com](mailto:nrh55240@nifty.com)

森部 メール [ayako-m4495@docomo.ne.jp](mailto:ayako-m4495@docomo.ne.jp)



## フランス語初歩の会

「フランス語初歩の会」は、平成18年11月から、講師の横川晶子先生のご指導により、先生のご都合の良い土曜日（月1回）に、フランス語の初歩の文法、文化などを学んでまいりました。

先生、学生ともに楽しいお話を交えながら、8年以上に渡り充実した時間を送ってまいりましたが、4月からは中級程度の内容に進むため、名称を「フランス語同好会」に変更する予定です。とても楽しいサークルですが、横川先生から「そろそろ楽しいだけではだめですね」とのお話がありましたので、今年からは原書を読むことを目標に、もっとがんばるつもりです。

【代表・連絡係】 木村 浩子

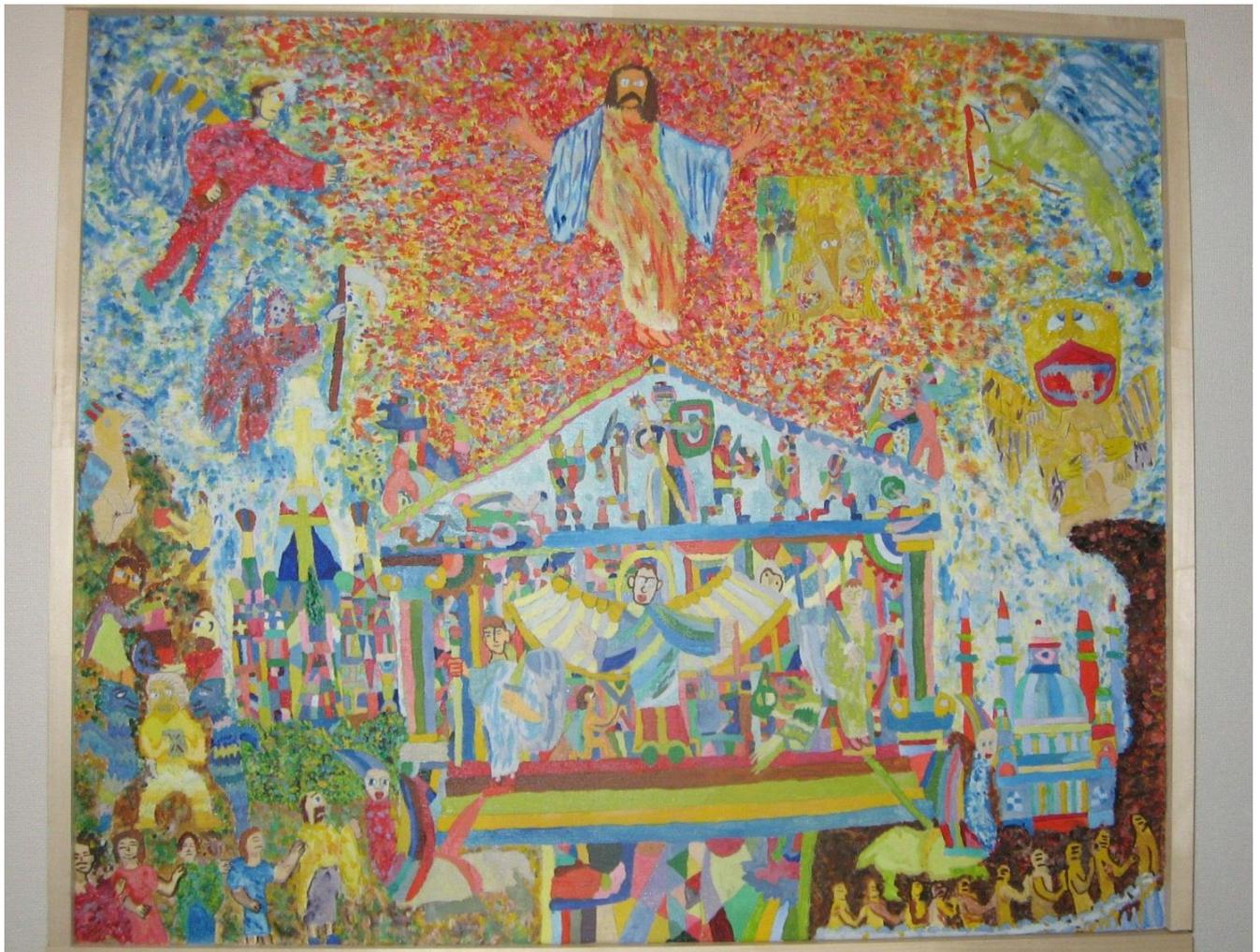
連絡先：043-376-3213 / Eメール：[kimura-3@nifty.com](mailto:kimura-3@nifty.com)

「芸術史と芸術理論」

千葉学習センター全科履修生 佐藤 順

私の子どもは知的障害（自閉症）を持っております。子どもの頃から絵が好きで、中学の部活では美術部に入り絵の指導を受けました。高校は美術工芸系の学科に進学しました。本人は美術系の専門学校に進学したかったようですが、いろいろな事情があり、高校卒業後は就職しました。現在は仕事を辞めており、時間的に余裕ができたので放送大学の選科履修生になりました。昨年度は一科目だけ、青山昌文先生の「芸術史と芸術理論」を受講しました。図書館のDVDなどを借りて、繰り返し勉強しましたが、さすがに大学の講義は難しく、残念ながら試験の結果は不合格でした。本人は落胆しておりましたが、講義を受けたことが無駄だったわけではありません。

講義の中で使われた絵画や彫刻、建造物をモチーフとして一つの絵を完成させ、絵画展（全日本アートサロン絵画大賞展）に応募しました。作品「審判」は佳作に入賞し、国立新美術館（2月）と大阪市立美術館（3月）に展示されました。青山先生、Aを頂けないでしょうか？（了）  
（本文及び写真掲載は本人の承諾を得ております）



## 「4年目の学び 卒業と入学」

千葉学習センター全科履修生 中山清治

「ヨーロッパの歴史と文化」での自習型課題は次のような内容でした。

「ヨーロッパの近代化を考えるとときに、いくつかの近代の指標があると思われます。あなたが特に重要だと思われるものを、ひとつ選んで何故そう考えるのかを論理的に1000字以内で書なさい。その際指標の始まり、展開、そしてそれが近代に及ぼした影響について筋を通して説明するように。設問からして当然ながら唯一の答えはありません。自分がこれだと思われた指標例えば人間主義、大航海時代、科学革命、産業革命などを選んで、それらが今日の近代ヨーロッパを考える上で大切であることを説明し、起源から時起こし、今日に至るその役割を論理的に書くようにしてください。」

私は近代化指標というのは、「人権又は基本的人権」であると考えます。中世社会の多数を占める農民は、地主の持つ3種類の道具、言葉を話さない農機具、少しだけ話す家畜、自由に話す農民でした。一人一人の人間が封建制のくびきから解放され精神的、身体的、経済的に自由であることは、近代化にとって最も重要であるからです。

日本の社会福祉が、戦後の機関委任事務と措置制度からコペルニクスの転回を経て現在は団体委任事務と社会福祉法に基づき地域福祉がメインストリームに代わっていることを「社会福祉入門」で知ることが出来ました。大橋先生の御講義の中で、新たな社会システムに必要な哲学として『博愛』の精神が大切であると述べられていましたが、この考え方は先にまとめた「近代化指標」にも通ずることと思います。社会福祉のみならず社会の様々な部面での社会福祉士の役割の大切さが認識できました。

「日本の物語文学」時代順に、竹取物語、伊勢物語、源氏物語、松浦宮物語、鉢かづき、さいき、仁勢物語、雨月物語、南総里見八犬伝、花ごもりなど注意深く学ぶことが出来ました。特に3回にわたった源氏物語の講義は何回も聞き直しました。私は筆を走らせるにつれて登場人物は、作者の手を離れ独り歩きをして紫式部でさえ抑えきれなかったのではと感じました。

「日本近世史」10章から15章では千葉県内の近世集落の様子が事例として取り上げられていました。現在の東金市台方の相給村落と雄蛇ヶ池での江戸時代の農民と領主の社会構造、房総半島の九十九里浜の刑部岬から富津岬までの魚村の構造、現在東京湾フェリーの発着場となっている富津市浜金谷での様子、現在の大多喜町・市原市・勝浦市に含まれる「奥山御林」での山林と養老川の利用形態、館山市法珠院を中心とした寺院僧侶と地域との関係が示され興味深く学ぶことができました。普段なら何気なく旅の途中の休憩所として利用している浜金谷の魚市場、アジサイで有名な麻綿原高原や清澄養老ライン沿線の山林。江戸時代人々の生活の一面の息吹が伝わってきました。

「日本の近代文学」島内先生が主任講師をされている文学関係の科目も残りわずかになりました。文学は諸科目の基礎になる部分の一つだと思います。江戸時代が終わり明治の新しい時代を迎えた時、行政組織、物理・化学を西洋から取り入れ新しい国造りを目指した日本。そうした中で文学はどのような時間を経て現在の文学につながっているのだろうか。時代を追う文学史ではなく、15のテーマに基づいてそれぞれ文学の近代化を知ることが出来ました。「小説神髓」でひたすら「模写」すべきことを説いたことは、ルネサンスの時代人物について特徴を持つ個人として描いたことと通ずるものがあるのではないかと思います。何年も前「木靴の樹」という映画を見たことがあります。ずいぶん前のことで詳しい内容は覚えていないのですが、中世のヨーロッパ農村を舞台に、農民の日常生活を丹念に描いた映画です。子供に靴が必要となり、父親は1本の木から木靴を作りますが、これが地主に知れ追放されてしまいます。農民の家族と日常生活を丹念に描くことにより暖かな家族のつながりや互いに助け合う農民の姿に共感しました。ハリウッド映画のように派手ではありませんが、丁寧に描かれた農民生活は、長塚節の「土」を思い出します。自然主義文学とはこのような表現方法を持つ文学と思っていました。

「高齢者の生活保障」わが身の課題として、元気で過ごせる人生の20年余りをどのように過ごすか、金子勇先生からそのヒントをいただきました。健康上心にとめるべき5点。①血圧と血糖値が低いこと。②禁煙。③肥満でないこと。④適度な運動。⑤カロリーと塩分を控えた食生活。人間の生きがいは、①社会参加、②家族交流、③友人交際、④趣味娯楽の4分野で8割程度含まれること。これらを高校入試で外され



青森県五所川原市「太宰治記念館」にて

## ＊読者の広場＊ ・ ・ ・ あなたが作る投稿ページ！！

た科目、音楽、美術、保健体育、技術家庭から選択するのが有効であること、と説かれていました。生きがいを得るための10か条。①誰かに必要とされる。②生きる喜びは緊張を伴う真剣さから得られる。③役割活動から始める。④好奇心をどこに感ずるかを自分で決める。⑤自己実現かコミュニケーションかを選択する。⑥夢中になれるものがあるかを問いかける。⑦自分の引き出しをたくさん持っているかを自問する。⑧安心感をなにによって得られるかを考えておく、家族、近隣、友人などから。⑨人生の再出発で男は厨房、女は外が原則。⑩働かない新有閑階級を認める事。この他多くの知恵を授かりました。

「公衆衛生」日本が明治維新から国民の努力と、充実した医療体制により医療体制の不備による死を克服して世界最高水準の寿命の時代を迎えましたが、生活習慣病という病気の症状が現れてからの治療では手遅れになるという厄介な病気の時代に入ったことが理解できました。基本健康診断を受ける人の割合が41%、胃がんの検診率は13%とこんなに低いとは知りませんでした。生活習慣病の患者や死亡者が急増している中から、健康は一人一人の「自覚」と「知恵」が大きく問われている時代を迎えていることを認識しました。

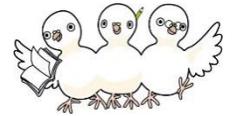
「欧米の社会福祉の歴史と展望」、欧米5か国の社会福祉の歴史とこれからの展望を今後の日本での社会福祉にどのように役立つのかと言う視点で、スウェーデンを政治学の立場から宮本先生が、ドイツを経済学の立場から布川先生が、フランスを放送大学の松村先生が社会福祉学の立場から、イギリスを社会福祉学の立場から金子先生が、アメリカを法学経済学の立場から後藤先生が。スウェーデンの高負担高負担の社会福祉は、家族の絆と経済競争力を弱め財政赤字を生み出したというイメージは育児休暇や看取り休暇、高い経済成長率と国際経済競争力からみると必ずしもそうとは言えないこと。また国民の家という理念、安定した労使関係、社会福祉を一部の困窮層だけに限定する考え方に対峙される考え、働くことにより得られるライフサイクルの中で生活支援を中心とする支援型公共サービス。ドイツでの稼働年齢層に対する労働政策としての求職者基礎保障制度、日本では生活保護を受給するには車の所有もダメ、住宅ローンもダメ、資産は最低生活費1か月未満。何年か前の年末多くの若者が一斉に失業し一時的に生活困難に陥ったことがありました。これらの人は働き口さえあれば生活に困ることはなかったと思います。これらの人の中には、再出発するのに必要な車住宅ローンの途中であったマイホームを持っていた人がいたことでしょうか。失業したが家族のために働く意欲のある人などには、おそらく次の働き口を見つけるまでの一時的な受給でしょう。次の再就職に必要な諸条件を認めたくえでの一時的な生活支援としてあったドイツの求職者基礎保障制度は日本でも労働政策として考えてみる価値は十分あると思います。フランスには行ったことはありませんが、外国人にはよそよそしいというイメージがありました。しかし内ではそうではなさそうです。アソシエーション初めて聞く言葉でしたが社会福祉のみならず、社会の基本的な仕組みになっているのが理解できます。義務教育のころ知ったイギリスの「揺りかごから墓場まで」、この計画がドイツとの2次大戦中の1941年5月の段階で戦後社会復興を視野に入れて計画されたことに驚きます。日本が太平洋戦争に入る前の段階です。400万人の全ロンドン市民を対象として実施されたロンドン民衆の貧困調査にも驚きました。結果は市民の飲酒や浪費に貧困の主な原因があるのではなく、不安定就業、低賃金、疾病などといった問題が主な原因であるとしたものでした。後藤先生のアメリカの社会福祉は制度よりもアメリカに流れている考え方の理解が必要になりました。勤勉と言うアメリカ的価値、社会福祉制度がユニバーサルサービスといった普遍的な制度になりにくい考え方。アメリカ社会福祉の基本的なスキームの構造。突き詰めると「自由」の意味をどのように捉えるかということではないのでしょうか。アメリカ憲法には日本国憲法25条に相当する条文がないということは、公的扶助の基本である生活保護制度の3つの原理、①無差別平等の原則、②最低生活保障の原理、③補足性の原理がないことになります。御講義の終講で後藤先生は、日本国憲法は25条により生存権規定が認められており世界に類をみない普遍性と高い水準を持つと述べられていました。

人間と文化コースを1学期で卒業することが出来ました。学び終えて感ずることは入学して、サラリーマン時代には知り得ることのなかった新しい世界を知ることができたことです。大震災後の4月入学でしたので「惑星地球の進化」での日本列島の仕組みはとても印象的でした。面接授業では「農と文学」、「心をつなぐ日本のしきたり」など思い出されます。改めて生活と福祉コースで学ぶことにしました、非常に身近な課題として心を引き締め続けたいと思います。加齢とともに他の方が3回学ばれたら4回、4回学ばれたら5回との気持ちと好奇心を忘れずに新聞を隅々まで読むことを心がけ、孫の姿を見ながら過ごしたいと思います。

入学時の「ONAIR」101号に、都道府県の中で高等教育を受ける人の割合が3割台のところがあり、高校3年生のときに国立大学を単願で受験し不合格となり進学を諦めた人が10万人を超えている。志のある彼らの学習権を保障するのは国の責務ですとの記事がありました。私の世代では義務教育終了後、様々な事情で職に就く人がクラスで何名かいました。親の立場からすれば、子供が進学する能力があり希望を抱きながらも就職せざるを得ないということに対して、言葉では表せないほどの切ない気持ちを抱いているのではないのでしょうか、ゴールを同じにするのではなく人生のスタートラインという機会均等は放送大学の果たす大切な役割のひとつでもあると思います。

## 追加登録の方法と対象科目

平成27年度第1学期の面接授業追加登録についてお知らせします。  
追加登録の対象となる科目の発表が4/17（金）、登録開始は4/24（金）です。  
追加登録の方法は、以下の通りです。



- ①開講する学習センターで、登録・入金します。
- ②必要なものは、学生証・申請書・授業料の3点です。
- 郵送でも受け付けています。郵送の場合は、②の3点のほか、返信用封筒（82円切手貼付）が必要です。郵送は、現金書留でお送りください。
- 登録後、科目登録決定通知書を発行しますので、必ずお受け取りください。科目登録決定通知書は、受講する際に携帯するようお願いいたします。

以下、追加登録方法の注意点です。

- 大学院生は受講できません。また、一度単位を取った科目、日程が重複している科目も申請できません。
- 追加登録は、代理人でも登録できます。ただし、受講する本人の学生証が必要です。
- 郵送の場合、郵送している間に満席になることも考えられます。その場合は返金となりますので、ご了承ください。なお、返金の際は、返送に係る費用を差し引きます。
- 毎学期、未登録にもかかわらず、授業へ参加し、教室で名前を呼ばれない方がいます。授業料を支払う際に科目登録決定通知書が送られていますので、必ず授業名を確認、科目登録決定通知書を携帯して受講してください。
- 他センターの科目を登録する場合は、他センターに行くか、郵送で登録をしてください。

追加登録の対象科目は、各学習センターまたは放送大学ホームページのシステムWAKABAより確認できます。システムWAKABAでは、リアルタイムで空席状況を確認できますので活用してください。

システムWAKABAからの確認方法は、放送大学ホームページ「在学生の方へ」をクリック→「システムWAKABA」をクリック→「認証画面」でログイン→左側のメニュー「科目登録申請」をクリック→申請種別「面接授業追加登録」空席照会をクリック→希望の科目を探します。

詳細は、『学生生活の葉』p.61～63をご覧ください。

## 通信指導の提出期間

通信指導は、学期末の単位認定試験を受験できるかどうかに関わってくる大切な提出課題です。必ず提出期間内に届くように郵送してください。科目によっては、キャンパス・ネットワーク・ホームページ「Web通信指導」で提出することもできます。

提出期間：郵送 平成27年5月25日（月）～6月8日（月）**必着**  
Web 平成27年5月18日（月）10:00～6月8日（月）17:00

注意事項です。

- 通信指導問題は、印刷教材と一緒に郵送されます。万一届いていない場合、大学本部総合受付へご相談ください。
- 提出先は、**学習センターではありません**ので、学習センターでは受け取りません。期間内に間に合うよう、余裕を持って郵送してください。持込もなるべくご遠慮ください。
- 6月9日（火）以降に届いた通信指導問題は受理されません。繰り返しますが、期間内に届くように郵送してください。また、5月25日（月）より早く郵送した場合も受理できませんので、ご注意ください。
- 通信指導の結果と解答は、7月中旬頃に、単位認定試験受験票より遅く届くことがあります。
- 提出型問題の他に、自習型問題があります。自習型問題は、提出型問題と一緒に間違っただけで郵送してしまうと、添削されず、手元に戻ることありません。必ず、切り取って保管してください。また、科目によっては、自習型問題の解答・解説がありません。自習型問題の注意事項をよくお読みください。

ちばがく  
NEWS



### 『千葉学習センター利用の手引き』配布中！

27年度の『千葉学習センター利用の手引き』はお持ちでしょうか？  
利用の手引きには、授業等日程や学年暦をはじめ、千葉学習センターの年間行事予定、施設利用案内、学習上の諸注意、諸手続き・諸証明の発行、単位認定試験時間割など、様々な情報が満載です。  
大きさは昨年度に引き続きA5サイズで、表紙の色はオレンジです。  
まだお持ちでない方は、千葉学習センター窓口で配布しておりますので、ご自由にお取りください。

## 単位認定試験について



単位認定試験は、大学院が7月24日（金）・7月25日（土）、教養学部が7月26日（日）～8月2日（日）で行われます。それまでのスケジュールは短いので、日程に気をつけましょう。

7月中旬頃に、単位認定試験受験対象者に受験票が送られます。受験票が届かない場合、システムWAKABAで確認または大学本部総合受付へお問い合わせください。

また、学生証を受け取っていない、更新していない方は、試験期間前に交付を受けるよう、ご協力ください。試験期間中は、事務室窓口が混み合いますので、試験開始時間に間に合なくなることも予想されます。試験期間中の学生証交付は避け、なるべく試験期間前に交付を受けるようにしてください。なお、写真未提出の方、未登録の方は、早めに大学本部・学生課入学履修係へ郵送するようお願いいたします。写真登録の確認方法は、学生用ホームページ・システムWAKABAの学生カルテをご覧ください。

通信指導・単位認定試験については、『学生生活の栞』教養学部はp.64～78を、大学院はp.58～68を参照してください。



## 夏季集中科目について

夏季集中科目は、看護師資格と図書館司書教諭があります。4月上旬より、各要項を配布予定です。出願・科目登録は、看護師資格が5月1日（金）～5月31日（日）必着、図書館司書教諭が5月1日（金）～6月7日（日）必着となります。

図書館司書教諭は、教員免許を持っていることが前提となり、証明書をそろえて出願していただくことになります。看護師資格は、特に制限はありませんが、看護師養成所に通学している方が多く受講しています。内容も専門的になっていますので、受講する際にはお気をつけください。放送大学に在学していない方（大学院生も含む）は「出願」、在学生は「科目登録」となりますので、出願する様式にもお気をつけください。

7月下旬より視聴開始となります。看護師資格の単位認定試験は、9月25日（金）か9月26日（土）のいずれかを選択します。途中での変更はできませんので、ご注意ください。

夏季集中科目の詳細は、それぞれの要項を参照して下さい。

## 平成26年度第2学期所長表彰の皆様



3月28日の授賞式にご出席された皆様

### ● 成績優秀者【学部】

川出洋子（生活と福祉）  
 平野昌子（心理と教育）  
 安井高志（心理と教育）  
 佐々木裕子（社会と産業）  
 水澤信彦（社会と産業）  
 守 恵子（社会と産業）  
 今西洋子（人間と文化）  
 菅 恵理子（人間と文化）  
 武澤秀明（人間と文化）  
 田中幸一（自然と環境）

### ● 成績優秀者【大学院】

清水明弘  
 （生活健康科学プログラム）  
 西野幸雄  
 （生活健康科学プログラム）  
 池原充洋  
 （社会経営科学プログラム）

### ● 特別表彰

遠藤 一郎（教養学部全科履修生 人間と文化）  
 26年度第2学期の卒業生最高齢者  
 多田 慶子（教養学部グランドスラム達成者）  
 名誉学生  
 丸山 孝昭（教養学部グランドスラム達成者）  
 名誉学生  
 宮内 浩子（教養学部グランドスラム達成者）  
 名誉学生